

家畜衛生情報誌

# 「一支国」

2010夏号



～3ヶ月ぶりの開催となった7月の子牛セリ市～

去勢	：459,304円	kg単価	：1,452円	前回比	：99.15%
雌	：364,341円		1,229円		99.37%
平均	：418,924円		1,360円		99.76%

吉岐振興局農林水産部 吉岐家畜保健衛生所  
〒811-5734 長崎県吉岐市芦辺町国分本村触1385-1  
TEL(0920)45-3031  
FAX(0920)45-3386

# 「口蹄疫警戒連絡会議」発足

去る5月26日、関係機関が連携し口蹄疫対策に万全を期すため「杵岐地区口蹄疫警戒連絡会議」を設置しました。振興局長(会長)、市長・JA組合長(副会長)、畜産関係機関をはじめ島内各運輸事業者、観光協会等を構成員とし、市民への的確な情報提供、防疫、風評被害の対策を主な活動内容としています。

口蹄疫が発生すれば「現地総合対策本部」となり、移動制限や消毒ポイントの設定、殺処分・埋却処分等を実施します。特に埋却溝の早急な掘削にも対応するため、6月29日には振興局長と建設業協会杵岐支部長とで「家畜伝染病発生時における支援活動(社会貢献)に関する協定書」を締結し、家畜伝染病発生時には資材、機材、技術者の出動により迅速な防疫活動が行なわれることとなりました。



## — 宮崎県防疫作業・経験者談 —

6月16～23日、私は宮崎県での口蹄疫防疫作業、主に牛・豚の殺処分と農場の消毒をしました。一旦農場に入れば作業終了まで外へ出ることはありません。私が担当した所は大規模な農場が多く、時には処分頭数が1,800頭という日もありました。雨で作業が難航したことや、梅雨の湿度の中で防護服を2枚重ね着しての力仕事は想像以上に過酷でした。また、県外へウイルスを持ち出すことが絶対あってはならないと思



い、例えば1日の最後に農場を去る時や、集合場所に戻る時は入念な消毒を心がけました。

この派遣を通して印象的だったのが、やむなくワクチンを接種した地域の農場に行った際の「殺処分は自分達がいなくなってからやっ

てほしい」という農家さんの言葉でした。その後、無言でその場を離れる姿を見て、口蹄疫が畜産農家に与えたダメージの大きさを改めて感じました。そして少しでも早く宮崎県が元の姿を取り戻してくれることを願っています。(当所職員の手記より)



# セリ市再開！

度重なる打ち合わせを経て、7月1日～3日、延期されていたセリ市が再開されました。今回は万全の口蹄疫対策をした上での実施ということで、市場入口で車両・牛・人の消毒が行なわれるなど、普段とは一味違うセリ市となりました。

子牛の平均価格は41万8924円で、前回並みの価格でした。

消毒にご協力いただきました皆様、どうもありがとうございました。



## 牛の夏バテ対策チェック

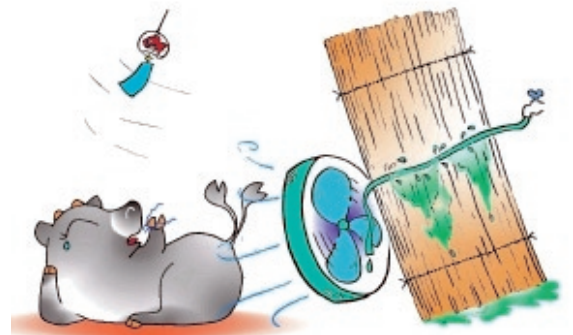
高温多湿なこの時期、本来暑さに弱い牛は食欲不振、熱射病などに陥ることがあります。夏を元気に乗り切るために、次の項目をご確認ください。

### ○牛舎環境編○

- 牛舎内に風の通り道が確保できていますか？
- 送風ファン等が設置されていますか？
- 牛舎周辺や屋根等へ散水をしていますか？
- 毎日敷きわらを交換し、牛床を乾燥させていますか？
- 屋外のパドックには日陰をつくっていますか？

### ○飼料給与編○

- 良質な粗飼料を与えていますか？
- 新鮮な水がいつでも飲めるようになっていませんか？
- 食塩やビタミン・ミネラル等を適宜添加していますか？
- 夕方以降の涼しい時間に給餌、小分けして複数回給餌する等、  
落ちた食欲を補う工夫をしていますか？



# 子牛の外傷性事故警報発令！

最近、牛舎内の子牛の事故が増えています。同居牛に蹴られるなど、強い圧迫による内臓破裂が原因です。肋骨に守られている胸部と違い、お腹は直接強い衝撃を受けるため、胃腸のような柔らかい臓器は簡単に破れます。こうなると雑菌が体内に漏れ出て、治療がきかなくなってしまいます。極端な例では、昨日まで元気に走り回っていた子牛が急にお腹を膨らませ、突然死を起こします。

多くの場合は飼養環境に問題がある…つまり、改善すれば防げます。

## ポイント1、子牛の飼養環境は適正ですか？

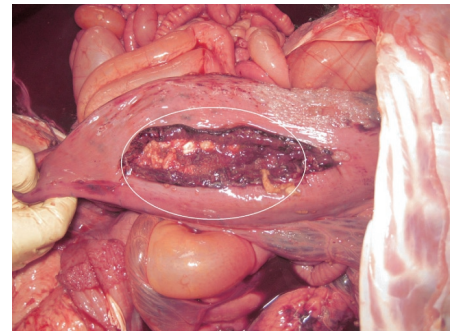
- 分娩舎に親子がゆったりできるスペースがある
  - 飼養密度は適正である
  - 牛舎内に子牛の逃げ場がある
- 子牛だけが休める場所をつくる工夫が必要です



## ポイント2、同居の牛同士の関係は良好ですか？

- 親牛に子育ての経験がある（未経産でない）
  - 穏やかな性格である（神経質でない）
  - 子牛の頭数が多い場合は群分けをしている
- 相性を観察しましょう。  
子育て下手な母牛とは別居も検討しましょう

腹囲膨満を呈して急死した子牛



ざくろ様に裂けた第四胃

子牛市の延期による牛舎内の混雑も一因として考えられますが、このような事故が起こる前に、もう一度分娩舎や牛舎全体について見直すことが大切です。



馬柵棒

分娩舎の一角を馬柵（ません）棒で区切り、母牛が入れない子牛だけのスペースを確保。餌も子牛専用ができます。

# 日本一を目指した牛づくり

## ～あなたの牛を県代表に～

長崎全共に向け、若雌の区(第2区・第3区)には県代表として2頭ずつ出品する予定(前は1頭ずつ出品)です。平成24年10月の大会を目指し、出品牛の造成のための交配が始まっています。



＜第2区(若雌の1:生後14～17か月未満)＞  
交配の目安…平成22年8月14日～11月13日  
＜第3区(若雌の2:生後17～20か月未満)＞  
交配の目安…平成22年5月14日～8月13日

大会マスコットの名称は「かさべこくん」に決定しました。今後、大会PRのため、あらゆる場面で活躍してくれることになっています。

これまでに地域の共進会に出品した牛、あるいは姉妹牛、お手持ちの牛で良い子牛が期待できる母牛がいれば、県有種雄牛(但馬系:二天一流、照美津、糸桜系:平茂晴、気高系:雲仙丸、勝乃勝)を交配してみたいかがですか。みなさんの手で全共を盛り上げていきましょう。

## 死亡牛一時保管施設の利用について

郷ノ浦町坪触の農協施設【CBS】付近に死亡牛一時保管施設が完成し、7月から稼働しています。皆さんの農場で満24ヵ月齢未満の子牛が死亡してしまった場合、次の手順に従って本施設を利用し、適切な処理をお願いします。

なお、24ヵ月齢以上の死亡牛については、従来どおり家畜保健衛生所でBSE検査をします。

\*手続きに関するこの詳細は壱岐市農協畜産部(45-2513)にお問い合わせください

万一、死亡事故(流死産を含む)が発生したら…

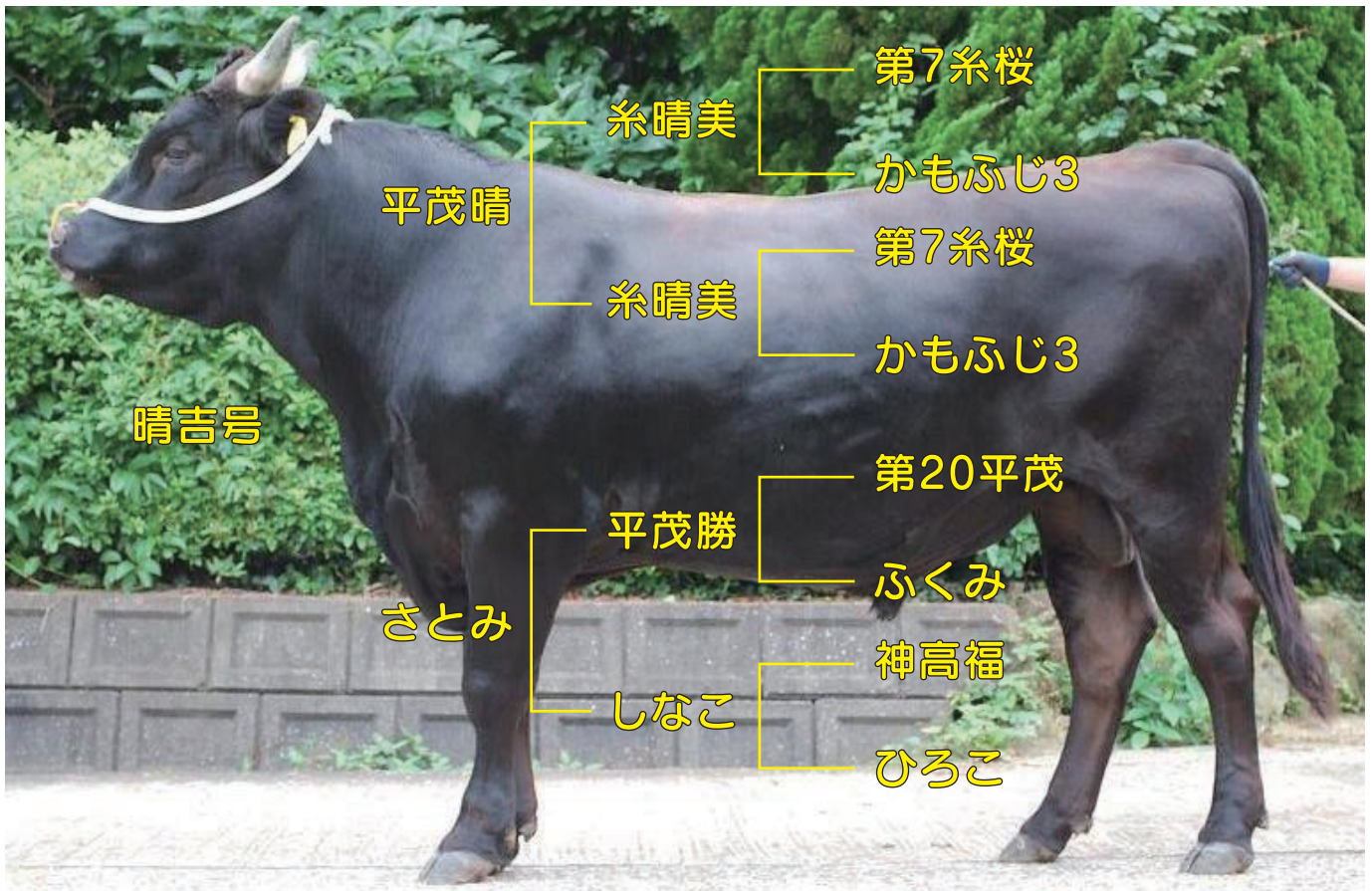
- ①獣医師に連絡(死亡診断書が必要)
- ②家畜共済の対象牛は農業共済組合壱岐支所に連絡(要・共済確認)
- ③壱岐市農協畜産部へ「死亡牛一時保管施設」の利用申込みの連絡(施設への直接の申し込みはできません)
- ④利用料金等は、死亡牛を搬送した日から翌月28日までに口座振替で納入



また、本施設の稼働に伴い、これまでの埋却場は使用できなくなりましたので御注意ください(死亡牛を不法投棄すると、法律により罰せられます!!)。

はるきち  
“晴吉” をよろしくお願ひします

今年度も現場後代検定取得交配(試験種付け)が始まります。吉岐地区の対象は「晴吉(はるきち)」号(生産者:勝本町 辻川勇雄さん)です。予定交配頭数は20頭、交配期間は8月1日~9月25日です。試験種付けをした場合は補助金が交付されます。詳しくは家畜保健衛生所へお問い合わせ下さい。



本牛は、体積・均称に富み、前・中・後躯のバランスが良く、脂肪交雑及び枝肉重量育種価ともに高い能力を有しており、「平茂晴」後継牛として期待されています。

また、平成20年度全農肉牛共励会において、全兄弟牛が最優秀賞(BMS) 12を受賞し、母牛の能力も高い評価を受けています。

### 編集後記

口蹄疫も終息へ向かい、皆さんも胸をなでおろしていることと思います…が、これからは暑い夏がやってきます。暑さ対策をしっかりと、牛とともに事故のないようにお過ごしくださいね。

では、涼しくなった頃にまたお会いしましょう。

